

実践報告（交換プログラム）

CJP日本語コーディネーター
山本真理

交換プログラムの概要

現代日本プログラム (Contemporary Japan Program (CJP))

- 日本語専攻 Japanese Language Truck (JLT) …日本語科目**必修**
- 現代日本専攻 Modern Japan Truck (MJT) …日本語科目**選択可**

日本語科目の特徴

- **約40科目 (約週100コマ)** 開講 (専任1名、言語特別講師3名、常勤講師3名、非常勤講師約20名)
- 多様な科目群：総合的な日本語能力の向上を目指す科目 / 技能別の科目
- レベル：初級レベルから超級レベルの**8段階**

交換プログラムの概要

【目指す学生像】

自らの日本語の学びを自律的に創造できる

日本語で積極的に他者と交わることで、考え方の多様性を受容することができる

日本語を学ぶ意義を、自分の人生・生活の中に見いだすことができる

★ボランティア・LA★

主には学部生・大学院生

中にはこんな学生も！


- ・ カナダ留学中の学生
- ・ 留学経験者
- ・ 正規留学生
- ・ 先学期授業を履修していた交換の継続生

実践事例：テキストの内容に関する意見交換(総合4)

クラス目標

- ① 中級前半レベルの文章を読んで理解し、それに関連する内容について話したり、書いたりすることができるようになる。
- ② **他者の考えを知り、理解を深める**ことができるようになる。

主な授業の流れ

- 
- ・ 本文の内容整理・理解 (1日目)
 - ・ 考えや意見が言えるように準備する
 - ・ **自分の考えを述べる・相手の意見を聞く** (2日目)
 - ※LAやボランティアが参加
 - ・ 意見の交換を通じてわかったことをまとめる



テキスト
平井悦子・三輪さち子 (2019)
『中級を学ぼう
日本語の文型と表現56
中級前期 第2版』
スリーエーネットワーク

※この実践は報告者だけが考えたものではなく、これまで授業を担当してきた複数の教員が考え、工夫が重ねられてきたものです。

コメントシート

本文読解を通して考えたことを書いてください。

L8 第一印象

コメント者の名前：XXXXX

人の第一印象は何で決まるのだろうか。人の印象を決定する要素は言語的なものと非言語的なものに分けられる。言語的な要素というのは言葉や話の内容で、非言語的な要素というのは視覚情報（目からの情報）と聴覚情報（耳からの情報）である。視覚情報は服装やボディランゲージなどのことで、聴覚情報は声の調子や話し方のことである。

言語的な要素から相手を判断する人はわずか数パーセントにすぎないという説がある。また、「人の印象は見た目が100%だ」と極端なことを言う人もいる。

では、非言語的な要素について考えてみよう。まず、視覚情報。これは服装さえ気をつければいいというものではなく、表情・姿勢・動作も重要なポイントである。例えば、笑顔を見せることや相手と目を合わせることは相手への信頼を伝える。一方、無表情だとかやる気を感じさせない。また、前かがみの姿勢は自信がなさそうに見える。椅子の背もたれに寄りかかりすぎると、威圧感を与えかねない。次に、聴覚情報。話す時、声の調子や大きさやスピードは状況に合うように気をつけよう。

「人間は中身が大切だ」と一般的には言われているものの、見た目や話し方が人の第一印象を大きく左右するのは事実のようだ。したがって、自分が言いたいことをより効果的に伝えるためには、自分の外見や話し方にも注意する必要がある。

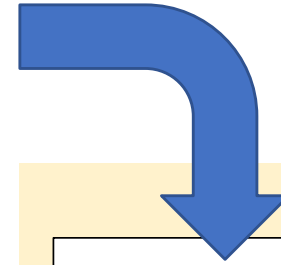
<提出前のチェックリスト>

1回目：以下ができていれば2点

- 本文を読んで①感じたこと、②そこから考えたこと、③具体的な自分の経験や社会の出来事、のいずれか1つ以上。
- 5個のコメントのうち2個以上は「おもしろかった」「わからない」だけではなく、その理由や具体例が書かれている。

私にとって最も大切な第一印象の要素は視覚情報です。
例えば、笑顔があることとか、きれいな目を合わせることなどの要素について考えます。

自分の第一印象のなやみ...



問題提起シート

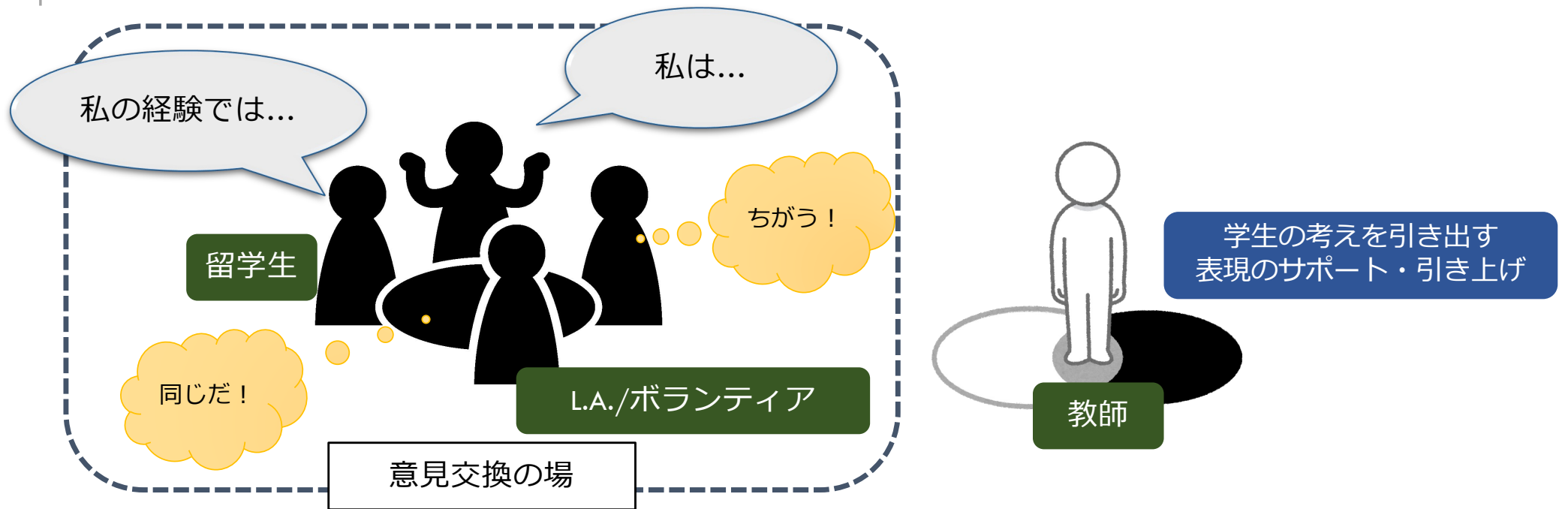
本文読解&コメント作成を通して、クラスメートと議論したいと考えたことを書いてください。

- ①あなたが取り上げる問題
いい印象をあたえるため、何をするか。人や国によって違うか。
- ②この問題を取り上げる理由
私の国で、靴は第一印象の要素の一つです。初めて会った時、私はいつもその人の靴を見ます。汚い靴を履いていると、印象は良くない。...



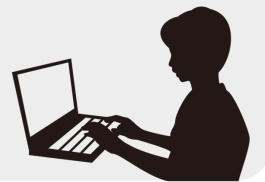
※一部国名など省略

授業活動を通じた考え方の多様性の受容



学生の声 ※授業アンケートより

この授業で一番好きな活動は先生と友達とディスカッションすることです。文法だけではなくテキストから皆の意見を[や]日本の文化についての情報もあるから、もっと知ります。(総合4・21秋)



まとめと課題

日本語の授業を通じた交流の場の創出

「国際化」の土壌作り



「内なる国際化」は本当の意味で実現されているのか？

課題1) 授業を超えた日常的な交流の場の創出

フジタ・グローバルラウンジ (西宮上ヶ原キャンパスG号館2階)

→授業外の学びの場/G号館以外の利用の可能性 Ex. ラーニングcommons、ライティングセンター

課題2) LAや日本語授業ボランティアの学びの深化と人材確保

- ・授業活動への理解と積極的な参加
- ・人材確保の難しさ